

業績ハイライト (2022年3月期)

損益の状況

(単位：百万円)

| 科目 | 2021年3月 | 2022年3月 | 増減 |
|-------------------|---------|---------|--------|
| 業務粗利益 | 32,758 | 37,374 | 4,616 |
| 資金利益 | 28,842 | 31,907 | 3,065 |
| 役務取引等利益 | 5,472 | 5,989 | 516 |
| その他業務利益 | △1,557 | △522 | 1,034 |
| 経費（除く臨時処理分） | 24,967 | 24,433 | △534 |
| 人件費 | 13,397 | 13,011 | △385 |
| 物件費 | 9,735 | 9,759 | 23 |
| 税金 | 1,834 | 1,662 | △172 |
| 業務純益（一般貸倒引当金繰入前） | 7,790 | 12,941 | 5,150 |
| コア業務純益 | 9,329 | 13,540 | 4,210 |
| コア業務純益（除く投資信託解約益） | 8,048 | 12,259 | 4,210 |
| 一般貸倒引当金繰入額 ① | 3,145 | 322 | △2,822 |
| 業務純益 | 4,645 | 12,618 | 7,973 |
| うち国債等債券損益（5勘定戻） | △1,539 | △599 | 940 |
| 臨時損益 | 936 | 2,580 | 1,644 |
| うち株式等損益（3勘定戻） | 5,350 | 4,832 | △518 |
| うち不良債権処理額 ② | 3,007 | 1,660 | △1,347 |
| うち償却債権取立益 ③ | 1 | 0 | △1 |
| 経常利益 | 5,581 | 15,199 | 9,618 |
| 特別損益 | △78 | △161 | △82 |
| 税引前当期純利益 | 5,502 | 15,038 | 9,535 |
| 当期純利益 | 4,091 | 10,801 | 6,709 |
| 与信関係費用 ①+②-③ | 6,150 | 1,982 | △4,167 |

【資金利益】
貸出金利息の増加を主因に、3,065百万円増加しました。

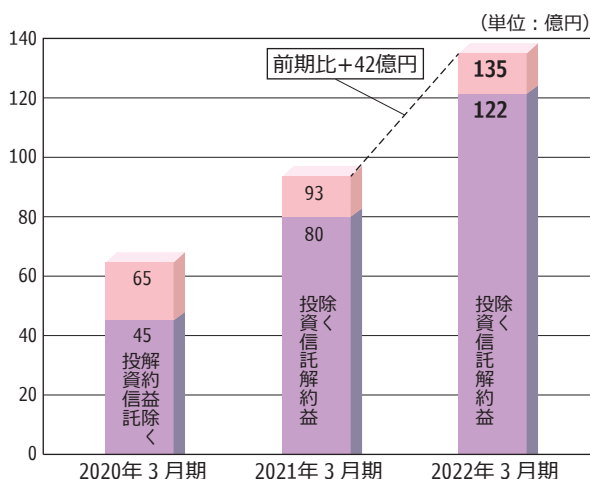
【役務取引等利益】
ソリューション関連手数料の増加等により、516百万円増加しました。

【その他業務利益】
国債等債券売却損の減少等により、1,034百万円増加しました。

【経費】
人件費の減少等により、534百万円減少しました。

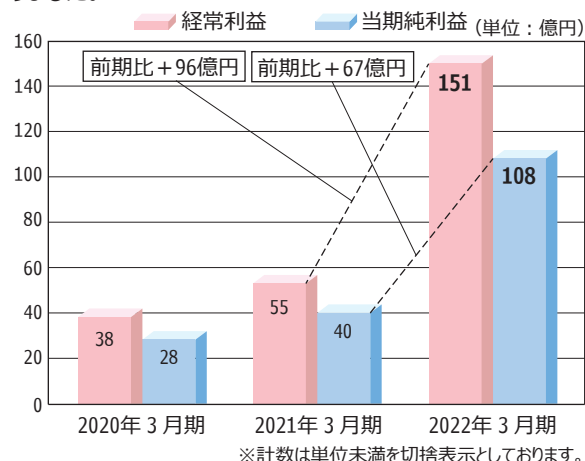
コア業務純益

資金利益が増加したことなどから、前期比42億円増加し、135億円となりました。



経常利益・当期純利益

経常利益は資金利益の増加及び与信費用の減少などから、前期比96億円増加し、151億円となりました。
当期純利益は前期比67億円増加し、108億円となりました。

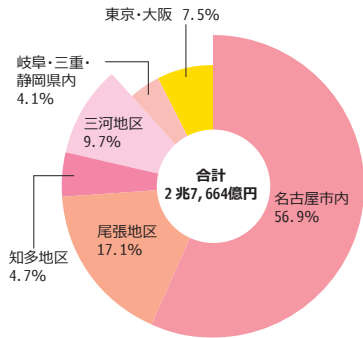


業績ハイライト (2022年3月期)

地域、個人・中小企業のお客さまへの貸出金の状況

地域別貸出残高

愛知県内への貸出残高は2兆4,463億円で貸出金全体の88.4%となりました。

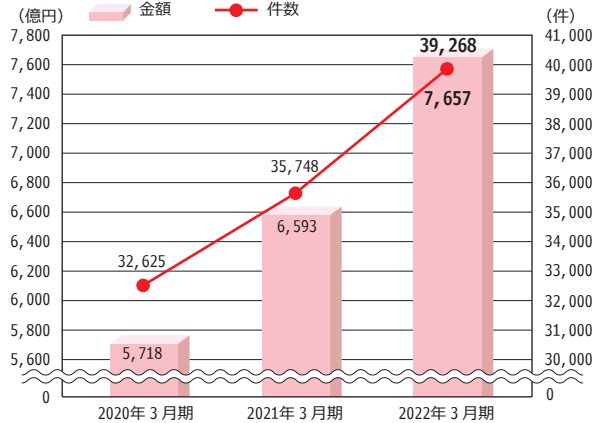


愛知県内 88.4%

2022年3月31日現在

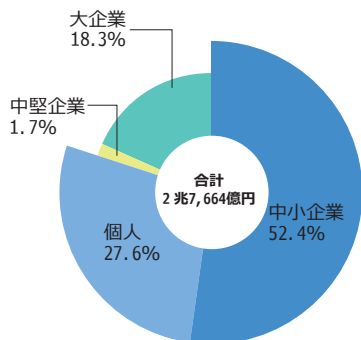
住宅ローン件数・残高

住宅ローン件数は前期末比3,520件増加し39,268件となり、住宅ローン残高は前期末比1,063億円増加し7,657億円となりました。



個人・中小企業向け貸出残高

個人・中小企業向け貸出残高は2兆2,130億円で貸出金全体の79.9%となりました。

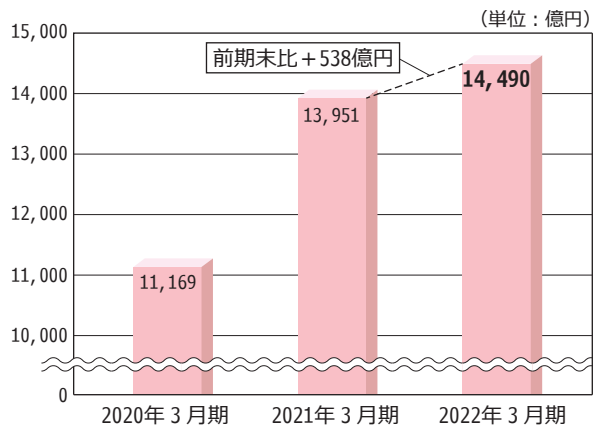


個人・中小企業 79.9%

2022年3月31日現在

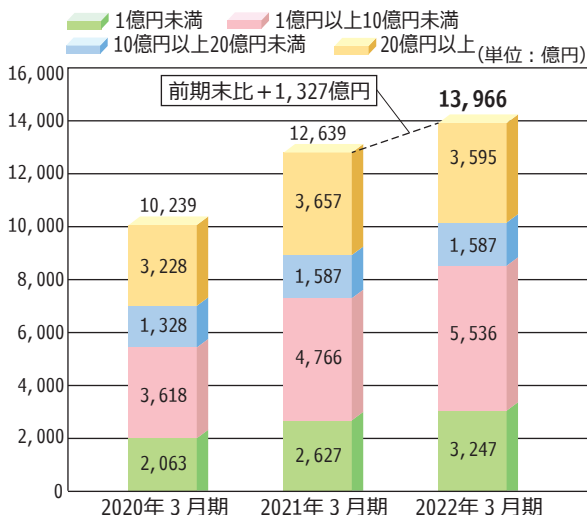
中小企業向け貸出残高

中小企業向け貸出残高は前期末比538億円増加し1兆4,490億円となりました。



年商別中小企業向け貸出金

※期中の平均残高としております。



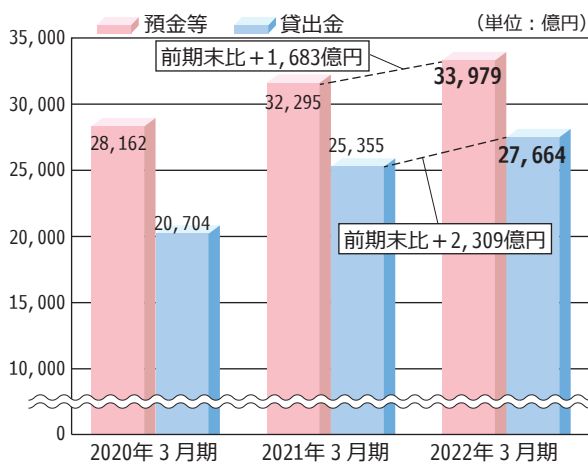
※計数は単位未満を切捨表示としております。

業績ハイライト (2022年 3 月期)

預金等・貸出金の状況

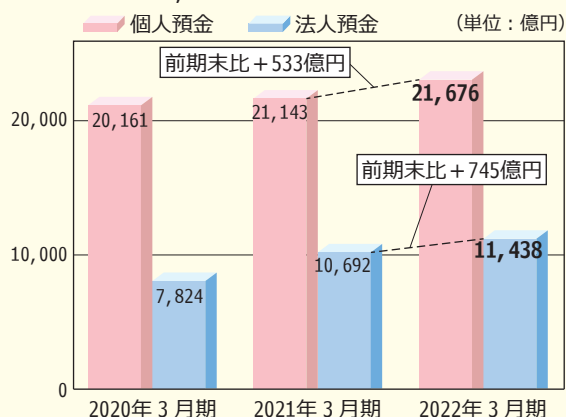
預金等残高は個人預金および法人預金を主体に前期末比1,683億円増加し、3兆3,979億円となりました。

貸出金残高は事業性貸出等が増加したことから、前期末比2,309億円増加し2兆7,664億円となりました。



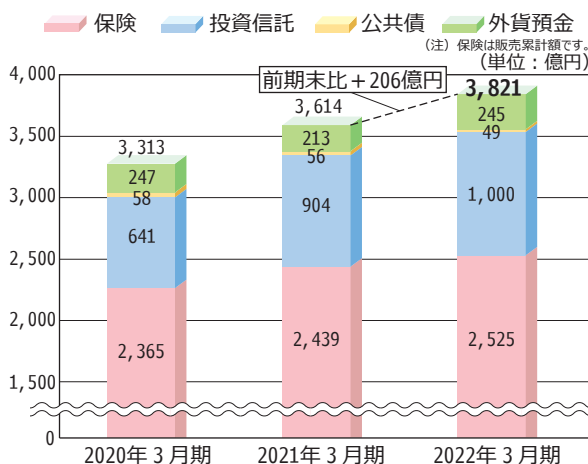
個人預金残高および法人預金残高

個人預金残高は前期末比533億円増加し2兆1,676億円となり、法人預金残高は前期末比745億円増加し1兆1,438億円となりました。



預かり資産の残高

預かり資産残高は前期末比206億円増加し3,821億円となりました。



有価証券の残高

有価証券残高は前期末比396億円増加し9,943億円となりました。

